

# カーリル：学校図書館支援プログラム

－すべての図書館の本をオンラインで探せるようにしたい！－

吉本龍司  
株式会社カーリル

カーリルでは2020年4月から学校図書館支援プログラムを開始しました。このプログラムは、これまでオンラインでは検索できなかったWeb-OPACを運用していない図書館向けに蔵書検索サービスを無償で提供するものです（便宜上、学校図書館の名称が使われていますが、公共図書館、公民館図書室、病院図書室や患者図書室などでもご利用いただけます）。感染症拡大防止のための取り組みとしてスタートしましたが、2022年5月現在までに全国で900館以上の図書館が導入し、日々新しい図書館からの申し込みを受け付けています。サービス開始時の経緯とわかりやすさから、「学校図書館」という名称を使っていますが、専門図書館でも多数ご利用いただいています。

カーリルに蔵書データと、サイト名などの必要な項目を申し込むだけで検索サービスを提供します。検索サービスを立ち上げるために必要な蔵書のデータの形式は問いません。CSV形式でもエクセルファイルでも構いません。お申込みいただいてから3営業日程度で検索サイトのURLが発行されます。初期状態ではURLを知っている人しかアクセスできないようになっています。検索ページのURLを限られた人にもみ共有することで、クラウドな検索サービスも構築することができます。

例えば、患者図書室と最寄りの公共図書館の蔵書を横断検索したり、予約をGoogleフォームで受け付けたりするなど、図書館サービスを柔軟に構成することができます。



カーリルはすべての図書館の本をオンラインで探せるようにしたいと思っています。ぜひお気軽にお問い合わせください。

詳細はカーリルのブログにて

<https://blog.calil.jp/2020/04/negima.html>

